

防 犯 速 報

市町村や金融機関職員をかたった還付金詐欺が多発！

<p>最近の事例</p>	<p>○ 事例1 1月7日午後0時ころ、諏訪市内に居住するAさん（70代・女性）の自宅に市役所職員を名乗る者から「医療還付金がある。振込み手続きをしたいので、詳しくは、業務を委託している銀行から電話をさせます。」との電話があった。Aさんが自宅に待機していると、少しして、県内に実在する銀行の行員を名乗る別の者から電話があり、コンビニのATMへ向かい、到着したら、0120から始まるフリーダイヤルへ電話するよう指示した。 AさんはATMに到着してから、フリーダイヤルに電話すると銀行のコールセンターと称する場所につながり、そこで、行員を名乗る者が再度出て、ATMを操作するよう指示されたため、その指示どおり操作するとAさんの口座から約15万円が犯人の口座に振り込まれてしまった。</p> <p>○ 事例2 1月14日午後2時ころ、長野市内に居住するBさん（80代・女性）の自宅に市役所職員を名乗る者から「医療還付金がある。振込み手続きをしたいので、取引銀行を教えてください。」との電話があったことから、取引銀行名を教えたと、少しして別の者から電話があり、取引銀行の行員を名乗った上で、スーパーのATMへ向かうよう指示した。 BさんがATMに到着した頃、再度、金融機関の行員を名乗る男から電話があり、ATMを操作するよう指示されたため、その指示どおり操作するとBさんの口座から約99万円が犯人の口座に振り込まれてしまった。</p>
<p>被害防止対策等</p>	<p>★ 県民の皆様へ</p> <p>○ 市役所職員や銀行員が医療費等の返金をATMで受け取るよう指示することは絶対にありません。 ATMで還付金を受け取ることは絶対にできません。</p> <p>○ 今後の手続き先として「03」や「0120」から始まる番号に折り返し電話するよう指示する手口が多いです。</p> <p>○ 「お金を返します。」といわれても、一度は電話を切って市役所や銀行に問い合わせるか、親族や最寄りの警察署、消費生活センター等に電話して相談しましょう。</p> <p>○ 問い合わせをする場合は、相手が教えた電話番号ではなく、電話帳やN T Tの番号案内で、最寄りの警察署や自治体の正式な電話番号を確認し、そこで電話するようにしてください。</p> <p>○ 銀行内のATMよりも、スーパーやコンビニエンスストア内のATMを操作するよう指示する手口が目立ちます。</p> <p>○ スーパーやコンビニエンスストアにお勤めの皆様は、お客さんの動向に注意を払っていただき、携帯電話で話をしたり、メモ紙を見ながら操作している方がいたら声をかけてください。 お客さんが「還付金の手続きをしている。」と説明した場合は、迷わず110番通報してください。</p>
<p>連絡</p>	<p>上記のような電話を受けたら、すぐに警察に通報してください。</p>
<p>長野県警察本部 生活安全企画課 026-233-0110 (公社) 長野県防犯協会連合会 026-234-2343</p>	